

報道関係各位

渋谷区、SHIBUYA CREATIVE TECH 実行委員会

渋谷区共催、4 回目となるテクノロジーとアートの 最新カルチャーイベント “DIG SHIBUYA 2027”、来年 2 月に開催！

2 月 12 日～2 月 14 日(予定)の開催に向けて、連携プロジェクトの募集を開始



*Photo from DIG SHIBUYA 2026

渋谷区（区長：長谷部健）と SHIBUYA CREATIVE TECH 実行委員会（所在：東京都渋谷区、実行委員長：大西賢治、以下：実行委員会）は、テクノロジーとアートを掛け合わせた最新カルチャーを体験いただける 3 日間のイベント “DIG SHIBUYA(ディグシブヤ) 2027” を 2027 年 2 月に共催により開催いたします。

今回で 4 回目となる DIG SHIBUYA。2026 年は国内最大級となる約 3,030 機を活用したドローンショー “Earthshot” や、渋谷公園通りを一日限りの屋外劇場に変える “DIG SHIBUYA THEATRON” など多彩なプログラムを展開し、3 日間で総接触人数は約 47 万人となりました。

渋谷はいま、大規模な再開発の完成に向けて、新しい街の輪郭が見え始めています。2027 年は、変化し続ける街を舞台に開催する DIG SHIBUYA を “Urban Living Lab” と位置づけます。アーティストや起業家、地域の事業者、来街者と自治体が、人と街とテクノロジーの関わり方を共に実験する場をひらき、いま、ここでなければ体験できないリアルな体験を詰め込んだ都市型国際フェスティバルをつくります。

本イベントの開催にあたり、起業家・イノベーター・アーティストの企画を渋谷という都市で国際的に発表することを目指す連携プロジェクト “Co-Creation Project” の募集を行います。採択されたプロジェクトは、公共空間の使用を含めた会場/メニューの提供、集客サポート、上限 30 万円の設営・運営費用の補助を予定しています。DIG SHIBUYA 2027 の進化を後押しし、新たなカルチャーやイノベーションの創出に挑戦する皆さまの応募をお待ちしております。

【報道関係の方からのお問い合わせ先】

SHIBUYA CREATIVE TECH 実行委員会： pr@digshibuya.com / 担当: 寺西

DIG SHIBUYA 2027 イベント概要

- 正式名称：DIG SHIBUYA 2027（ディグシブヤ）
- 開催日程：2027年2月12日（金）から2月14日（日）の3日間（予定）
- 開催場所：渋谷公園通り周辺エリア ほか
- 参加費用：無料（ただし、一部のプログラムは有料）
- 主催：SHIBUYA CREATIVE TECH 実行委員会
- 共催：渋谷区
- 補助：令和8年度 日本博による地域固有文化コンテンツ創出補助事業
（独立行政法人日本芸術文化振興会・文化庁）
- 後援：一般財団法人渋谷区観光協会、一般社団法人渋谷未来デザイン
- URL：<https://digshibuya.com>
- instagram：<https://www.instagram.com/digshibuya/>



連携プロジェクト“Co-Creation Project” 募集内容

“Urban Living Lab”として活動を位置付け、未完成で変化し続ける都市・渋谷を舞台として「いま・ここ」でしか体感できないリアルな体験を詰め込んだ都市型フェスとして再構築したDIG SHIBUYA。そのDIG SHIBUYA 2027の連携プロジェクトとして、テクノロジー、アート、カルチャー分野におけるオリジナルの展示企画やイベント企画を募集します。選考のうえご参加いただくこととなった企画には、プロジェクト展示などを同時期に開催できるよう、開催会場となるベニユーの提供、上限30万円（税別）の運営費用の補助も予定しております。参加をご希望されるコミュニティ、団体、企業の皆さまは、以下詳細をご確認の上、連携プロジェクト募集フォームよりご応募ください。

※コミュニティ、団体、企業＝スタートアップ、NPO、ラボ・研究所、アーティストコレクティブ（団体）、大学、企業のR&D部門などを示します。

また、“Urban Living Lab”の活動に促した5つの体験カテゴリーも、選考における参考の視点とします。

1. Spatial Presence：空間認識
2. Emotional Entertainment：感情共有
3. Collective Urban Performance：集団体験
4. Physical Craftsmanship：身体感覚
5. Night ナイトカルチャー



“Co-Creation Project” 2026年の様子

【報道関係の方からのお問い合わせ先】

SHIBUYA CREATIVE TECH 実行委員会：pr@digshibuya.com / 担当：寺西

【応募資格・募集対象】

- ・ スタートアップ、NPO、ラボ・研究所、アーティストコレクティブ(団体)、大学、企業の R&D 部門等、団体としての活動実績があること
- ・ アートやカルチャー、ミュージック、ファッション、ゲーム、アニメーションなどに最新テクノロジー(Web3、AI、XR など)を絡めた活動実績があること
- ・ または、伝統工芸・伝統文化の継承と発展のための活動実績があること
- ・ 渋谷で展示やイベントを通じてプロジェクトの発信を希望すること
- ・ 下記資格要件の全てを満たす、または厳守いただけるコミュニティ、団体、企業であること

※渋谷区を主な活動場所としているプロジェクト、伝統工芸・伝統文化を用いたプロジェクトには、評価にあたり加点があります。

＜資格要件＞

- ① 複数名で構成されること（個人での参加はできません）
- ② イベント実施期間に決定したベニューにおいて企画が実施可能であること
- ③ 世界的な発信を目指しているプロジェクトであること
- ④ 多様な意見やバックグラウンドを尊重し、本事業関係者や他の参加者等に対して互いに敬意を持って気持ちの良いコミュニケーションをとることができること
- ⑤ いかなるハラスメントや差別行為、スキャン行為やマルチ商法等を含めた詐欺行為や不正行為を行わないこと
- ⑥ 法令に違反した活動経歴がないこと
- ⑦ 国税、地方税等の滞納がないこと

※上記の資格要件に反する事実が発覚した場合は、選考対象から除外、または参加決定の取消しとなります

【応募部門】

以下のいずれかの応募部門を選択してください。

1. 屋外展示部門（屋外でのインスタレーション、アート展示、パフォーマンスステージ）
2. 屋内展示部門（ギャラリーやイベントスペースなどの屋内での展示、体験空間演出、パフォーマンス）
3. バーチャル空間部門（VR/XR 含む・バーチャル空間における作品）

【ベニュー（会場）の提供】

実行委員会からベニュー提供を検討している会場は以下となります。なお、各企画について提供するベニューは、実行委員会および選定委員の協議により決定いたします。ご希望に添えない場合がございますことをあらかじめご了承ください。

＜ベニュー候補＞

- ・ 勤労福祉会館 2 階 第 1～第 4 洋室・和室
- ・ 渋谷区立北谷公園
- ・ SLOTH JINNAN（2 階ギャラリー、6 階テラス）
- ・ その他近隣のギャラリースペース など

（注）ベニュー候補は検討中のものであり変更となる場合がございます。

（注）連携プロジェクトの募集と選定は次の体制で実施します。

SHIBUYA CREATIVE TECH 実行委員会、公募プログラム選定委員（実行委員会より選任した委員）

により審査、選定、マッチングを行います。また、実行委員会事務局として、実行委員会から委託を受けた株式会社シブヤテレビジョンが事務連絡や手続きのご案内等を担当します。

【選考スケジュール】

月 日（予定）	内容
7 月 23 日（木）	応募受付開始
8 月 31 日（月）	応募受付締切 * 19 時 00 分まで
9 月 1 日（火）	書類選考開始 ※選定委員・事務局で審査
9 月 16 日（水）頃	書類選考結果発表 ※選考通過者のみメールにて通知
9 月 24 日（木）前後	プレゼンテーション審査 ※オンラインにて実施
10 月 5 日（月）頃	選定結果発表 ※選定者のみメールにて通知
2027 年 2 月 12 日（金）～ 2 月 14 日（日）予定	DIG SHIBUYA 2027 開催 開催期間は変更となる場合があります

※応募状況によりスケジュールは変動する場合があります

※上記は日本国内からの応募に対するスケジュールとなります。海外から応募いただく場合は、別途事務局までお問合せください

【応募方法】次のフォームよりご応募ください。

（日本語）<https://forms.gle/V2dwkjdo2FJkgALg8>

（英語）<https://forms.gle/uiDFpGXZsSLDRnyU6>

応募締切 2026 年 8 月 31 日（月）19 時 00 分

下記の注意事項をご一読いただき、ご了承のうえご応募ください。

（注 1）記入漏れ等がある場合、選考対象とならない場合がございます。

（注 2）提出された資料等は返却いたしません。

（注 3）プレゼンテーション審査に参加できない場合は、選考対象外となります。

※指定日に参加できない場合は事前に事務局にご相談ください。

（注 4）応募状況や、審査状況、選定委員に関する情報、受賞者決定前の候補者に関する情報についてもお問い合わせにはお答えできません。

【結果発表】審査の結果、選定された方にのみ事務局よりメール（sct@sib.tv）で通知します。

（注）審査経過や結果についてのお問い合わせにはお答えできません。

【個人情報、肖像権等の取り扱い】

- ご提供いただいた個人情報は、当事業の目的以外には使用いたしません。
- ご応募いただいた内容は、事前に応募者の了承を得てホームページでの掲載等、本事業の PR 活動で使わせていただく場合があります。
- 応募フォームに添付する活動写真等については、肖像権に抵触しないよう、応募者において必要な措置を事前にお取りください。肖像権、著作権の問題が起きた場合は、応募者の責任において解決いただきます。

【実行委員会からのサポート内容】

選定された連携プロジェクトにつきましては、実行委員会よりベニユー（開催場所）の貸出と、必要に応じて広報 PR 等の集客サポート、運営費用の補助（諸条件あり*）を行わせていただきます。連携プロジェクトの実施に必要なスタッフの手配や実施費用は、原則として選定された方において全額ご負担いただきます。

※補助については申請手続きがあります。補助対象の団体には採択後に詳細のご連絡をいたします。

【報道関係の方からのお問い合わせ先】

SHIBUYA CREATIVE TECH 実行委員会： pr@digshibuya.com / 担当：寺西

【募集と選定体制】

Co-Creation Project の募集と選定は次の体制で実施します。

- SHIBUYA CREATIVE TECH 実行委員会
- 実行委員会事務局
- Co-Creation Project 選定委員：以下選定委員

〈選定委員〉

久納鏡子（アーティスト / アルスエレクトロニカ・アンバサダー）

施井泰平（スタートバーン株式会社 CEO）

鈴木貴歩（ParadeAll 株式会社 CEO）

豊田啓介（建築家 / 東京大学生産技術研究所 特任教授 / NOIZ）

林・小野有理（一般社団法人渋谷国際都市共創機構 理事 / 有理舎 主宰）

DIG SHIBUYA 2027 開催にあたって：渋谷区 区長 長谷部健 コメント



渋谷は、人々や文化、テクノロジーなど、多様な分野が交差し、新たな価値を生み出し続ける街です。DIG SHIBUYA 2027 では、これまで3年間積み重ねてきた挑戦をさらに加速させ、渋谷を世界と日本各地をつなぐメディアシティとして発展させていきます。

また、国内外のクリエイターや企業、地域との新たな連携を通じて、渋谷からさまざまな都市体験を発信していきます。DIG SHIBUYA で生まれるアイデアや実験が、多様な地域やコミュニティをつなぐきっかけになることを期待しています。

2027 年も街全体を舞台にさまざまな実験やプロジェクトが展開されます。ぜひ渋谷の街を巡りながら、新しい発見や出会い、そして街全体で進む実験を楽しんでください。

SHIBUYA CREATIVE TECH 実行委員会 概要

渋谷にある150を超える文化・エンターテインメント施設を区の文化的な資産として位置づけ、AI、Web3、XRなど先端技術を取り入れた施策を実施支援することで、その魅力を国内外に伝え、文化・観光・産業活性化を図ることを目的につくられた実行委員会。

オフィシャルイベントの他、海外から誘致したイベントなどを通して、区民・来街者が、気軽にアートや最新テクノロジーに触れる機会を創出し、発信しています。

【公募に関するお問い合わせ】

SHIBUYA CREATIVE TECH 実行委員会事務局

メールアドレス：sct@sib.tv